

9月の

学校生活の様子

まだまだ暑い日が続きますが、校庭からはスポフェスに向けて練習に励む子どもたちの元気な声が聞こえてきます。よりよいスポフェスにできるよう、教職員一同取り組んでまいりますので、保護者の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

1年生

【ポップコーン収穫】

1、2年生が育てていたポップコーンを収穫しました。収穫のあとは、ポップコーンの乾かし方を教えてもらい、みんなでポップコーンの皮を結んで、教室に飾り、乾くのを待っています。子どもたちは、「上手に結べたよ。」「ポップコーンを食べるの楽しみだね。」と楽しそうに語っていました。



【はじめてのグループ給食】



9月から1年生のグループ給食がはじまりました。最初は、はじめてのグループ給食で、戸惑っていた児童もいましたが、3分も経つとみんな嬉しそうに友達の様子を見ながら、笑顔で給食を食べていました。「みんなと話しながら食べると、美味しいね」といつもよりもたくさん食べる1年生でした。

2年生

【まちたんけんに行きました】

瀬谷中央公園こどもログハウスにまちたんけんに行きました。「おうちの前だから静かに歩くんだよ。」「赤ちゃんとかもいるから、ぶつからないように気をつけなきゃ。」「公園で遊んでる人が他にもいるから、そこには入らないようにする!」など、公共の場所のマナーを考えながら楽しく活動することができました。



【秋の野菜を育て始めました】

野菜を育てるには何が必要かみんな考えてところ、水、種や苗、土、肥料という意見が出ました。夏野菜を育てた経験から、野菜を育てるには土が大切であることに気が付き、秋野菜は花壇の土づくりから始めました。雑草を抜き、肥料を混ぜ、そうしてできた土をそれぞれのバケツに入れて苗や種を植えました。野菜の成長をとっても楽しみにしています。



3年生

【カイコについて、地域の方からお話を聞きました。】

地域の青木さん、川口さんをお招きして、カイコと上瀬谷のつながりについてお話を伺いました。子どもの頃、家で養蚕を営んでいた青木さんは、当時養蚕をやっていた家が多かったこととその理由、自分たち子どもが手伝いをしていたことなどをお話してくれました。

お父様が製糸工場を営んでいた川口さんは、まゆから糸を取り出す作業や検査の様子、当時働いていたのは今の中学生高校生ぐらいの子だった話などをしてくださいました。

子どもたちは真剣に話を聞き、今とは違う生活環境の中、カイコを育てて生活しているまちの人々の暮らしの様子を理解することができました。

子どもたちの感想をお知らせします。

- ・カイコの糸の検査があるなんて知りませんでした。とても大変そうでした。
- ・カイコを育てる道具のことがよくわかりました。シルク博物館の見学が楽しみになりました。
- ・製糸工場の中に学校があったことに驚きました。たくさんの方が働いていたことがわかりました。
- ・青木さんがお手伝いして育てたカイコの糸はいい糸だと言っていたので、頑張っただけいい物ができたのだと思いました。



4年生

【いろいろな学びのあった9月です】

9月は、スポーツフェスティバルへの取組の他にも、様々な活動がありました。そろばん教室の先生をお迎えして、そろばんを使ったいろいろな計算の仕方を教えていただいたり、保護者の方から日本語を美しく発音するコツを教えていただいたりしました。学年で目標としている表現力を身に付ける学習も進めています。校内や学校外での発表に向けて、歌やダンス、リコーダーの練習をしました。発表の最初の舞台として、9月24日(日)に瀬谷駅で行われた「第2回輝きフェスティバル」に出演してきました。当日、参加できた19名で、練習の成果を十分に発揮して、ステージを盛り上げました。緊張するかなと思っていましたが、子どもたちは伸び伸びと踊ったり歌ったり、練習以上の姿を見せていました。この経験を、学年の仲間たちと共有して、今後の表現の場で生かしていければと思います。スポーツフェスティバルでは3年生と元気に演技を行います。大きな声と、体をいっぱいを使った演技を、ぜひ、楽しんでください。



5年生

【心の教育ふれあいコンサート】

22日（金）に、横浜みなとみらいホールにて、5年生は心の教育ふれあいコンサートを鑑賞しました。音楽の学習でイメージはあったものの、実際にオーケストラを目の前にして、間近で聴く演奏の迫りに引き込まれる子どもたち。時間があっという間に過ぎ去り、惜しみない拍手を送る子どもたち。余韻に浸る子どもたち。厳かな雰囲気の中で、本物の芸術がもつ崇高さを感じ取っていました。

パシフィコ横浜を通り過ぎて、眺望のよい場所で昼食をとりました。海を眺めながら、友達と談笑して食べるお弁当は格別の味がしたことでしょう。オーケストラの演奏も、海のそばでの昼食も、電車を使っての行き帰りも、いつもの学校生活とは異なる体験を楽しんでいました。



晴れ晴れする天候の中、食後は海浴いを散歩しながら駅に戻りました。

6年生

【保護者の方がくれた、大切な名前】

地域のボランティアの方による読み聞かせがありました。読んでいただいた本は『しげちゃん』。日々、配付プリントやテストに書く名前。ついついささっと書いてしまいがちですが、学校では、「名前を丁寧に書く」指導を徹底しています。なぜ丁寧に書く必要があるのか、一人ひとりが絵本を通して考える時間となりました。

『しげちゃん』作：室井 滋 出版社：金の星社



【自分たちの力で創るスポーツフェスティバル】

小学校生活最後のスポーツフェスティバル当日が刻一刻と近付いています。子どもたちは、一人ひとり学校スローガン「つながる心」を実現するための想いをもちながら、その想いを活動として形作っています。子どもが自ら考えて組み立てていくためには朝の時間や中休みなど、自分の時間を使わなければいけない場面が多いですが、子どもたちは明るい顔で生き生きと活動しています。

最高学年である6年生みんなで創ったスポーツフェスティバルを楽しみにしててください。



“声”でつながる心を実現したい応援団

個別支援級

【買い物学習】

上瀬谷小学校・瀬谷小学校・大門小学校の3校で9月末に合同遠足を行いました。遠足に持っていくおやつを近所のコンビニエンスストアに買いに行く計画を立てました。

教室で低学年を中心に買い物の練習を行いました。電卓で計算し、200円で買うことのできるお菓子の組み合わせを考えました。とにかくたくさん買いたい子、高額だけれども食べたいお菓子だけを買いたい子など思いは様々です。おやつと実際の金額が印刷してあるカードとにらめっこしながらよく考えていました。



実生活に結び付く学習を通して、友達に合ったおやつの組み合わせを一緒に考えたり、電卓の使い方を教え合ったりと、友達のありがたさも感じられる学習になりました。